

## 会社の概況 (平成30年3月31日現在)

|      |                                                                                                               |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商号   | 株式会社ミツバ                                                                                                       |
| 設立   | 昭和21年3月8日                                                                                                     |
| 資本金  | 98億85百万円                                                                                                      |
| 本社   | 群馬県桐生市広沢町1-2681<br>0277 (52) 0111 (代表)                                                                        |
| 従業員  | 連結：26,845名 (4,381名)<br>臨時雇用者数は、年間の平均人員を ( ) 外数で記載                                                             |
| 事業内容 | 自動車用電装品の製造販売                                                                                                  |
| 取引銀行 | 株式会社横浜銀行<br>株式会社みずほ銀行<br>株式会社三菱東京UFJ銀行<br>株式会社三井住友銀行<br>株式会社群馬銀行<br>株式会社商工組合中央金庫<br>株式会社足利銀行<br>三菱UFJ信託銀行株式会社 |

## 役員 (平成30年6月22日以降)

|              |      |
|--------------|------|
| 代表取締役会長      | 日野昇  |
| 代表取締役社長      | 長瀬裕一 |
| 代表取締役        | 高橋良和 |
| 代表取締役        | 三田賢一 |
| 取締役(監査等委員)   | 小林幸治 |
| 取締役(監査等委員)   | 三橋輝英 |
| 社外取締役(監査等委員) | 藤原晃  |
| 社外取締役(監査等委員) | 葉山孝  |
| 社外取締役(監査等委員) | 段谷繁樹 |
| 社外取締役(監査等委員) | 田坂勇介 |

## 株式の状況 (平成30年3月31日現在)

- ① 発行可能株式総数 150,000,000株
- ② 発行済株式の総数 45,581,809株 (自己株式823,565株を含む)
- ③ 株主数 6,737名
- ④ 大株主

| 順位 | 株主名                                                               | 持株数<br>千株 | 持株比率<br>% |
|----|-------------------------------------------------------------------|-----------|-----------|
| 1  | 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)                                        | 2,494     | 5.57      |
| 2  | 株式会社横浜銀行                                                          | 2,199     | 4.91      |
| 3  | 日産自動車株式会社退職給付信託口座 信託受託者<br>みずほ信託銀行株式会社<br>再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社 | 1,742     | 3.89      |
| 4  | ミツバ取引先企業持株会                                                       | 1,723     | 3.85      |
| 5  | 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)                                          | 1,688     | 3.77      |
| 6  | 本田技研工業株式会社                                                        | 1,662     | 3.71      |
| 7  | 有限会社サンフィールド・インダストリー                                               | 1,550     | 3.46      |
| 8  | セコム損害保険株式会社                                                       | 1,343     | 3.00      |
| 9  | 第一生命保険株式会社                                                        | 1,296     | 2.90      |
| 10 | 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)                                       | 1,056     | 2.36      |

(注) 持株比率は自己株式 (823,565株) を控除して計算しております。

### 株主メモ

|             |                                                                                                                                                                                      |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度        | 4月1日～翌年3月31日                                                                                                                                                                         |
| 配当金受領株主確定日  | 3月31日、9月30日<br>その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日                                                                                                                                             |
| 定時株主総会      | 毎年6月                                                                                                                                                                                 |
| 株主名簿管理人     | 三菱UFJ信託銀行株式会社                                                                                                                                                                        |
| 特別口座の口座管理機関 |                                                                                                                                                                                      |
| 同連絡先        | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>〒137-8081 東京都府中市日鋼町1-1<br>Tel. 0120-232-711 (通話料無料)                                                                                                           |
| 上場証券取引所     | 東京証券取引所                                                                                                                                                                              |
| 公告の方法       | 電子公告により行う<br>公告掲載URL <a href="https://www.mitsuba.co.jp/ir/koukoku.html">https://www.mitsuba.co.jp/ir/koukoku.html</a><br>(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。) |

#### (ご注意)

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関 (三菱UFJ信託銀行) にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

# MITSUBA

〒376-8555 群馬県桐生市広沢町1-2681  
TEL 0277-52-0111 (代表)  
URL <http://www.mitsuba.co.jp>



心 ひろがる技術

# MITSUBA

株式会社 ミツバ



## 第73期報告書



二輪車の国内販売・出荷台数は、原付第二種的大幅減はあったものの、軽二輪での国内主要メーカーの新型車効果による大きな伸びが要因となり、全体で349千台（前年度比22%増）と4年ぶりに増加へ転じました。一方、海外市場ではインドネシアやブラジルにおいて縮小が続くなか、最需要国であるインドにおいてはスクーターの伸びが顕著であり、モーターサイクルの伸びと相まって好調に推移しました。

アメリカン・ミツバ Corp.

コルポラシオン・ミツバ・デ・メヒコ  
S.A. de C.V.

(メキシコ他1社)

ミツバ・ド・ブラジール Ltda.

(ブラジル他1社)

ミツバオートモーティブ・システムズ・オブ・ヨーロッパ Kft.  
(ヨーロッパ他7社)

ミツバ・ベトナム Co., Ltd.  
(ベトナム他2社)

ミツバ・フィリピンズ Corp.  
(フィリピン他2社)

P.T.ミツバインドネシア  
(インドネシア他2社)

タイ・サミット・ミツバ・エレクトリック・マニュファクチャリング Co., Ltd.  
(タイ他1社)

ミツバ・シカル・インディア Pvt. Ltd.

広州三菱電機有限公司  
(中国他6社)

本社 (国内他21社)



# ポイント

## 平成30年3月期（第73期）決算のポイント

平成30年3月期の連結決算は、連結財務諸表の適正な開示をはかるため、欧州を除く海外の連結子会社13社の決算期を3月31日に変更し、平成29年1月1日から平成30年3月31日までの15ヶ月間で連結損益計算書を作成しております。

当社グループの連結売上高は、海外子会社の決算期変更影響もあり、3,871億86百万円（前期比18.1%増）となりました。営業利益は材料費の高止まりと不具合対応費用の増加で191億3百万円（前期比15.8%減）、経常利益は為替差損が減少したものの、営業利益の減少で200億55百万円（前期比0.8%減）となりました。また、リコールの対応費用に伴う製品保証引当金と米国集団民事訴訟の和解金を特別損失に計上したことで、親会社株主に帰属する当期純損失は65億28百万円（前期は50億82百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

## 次期見通しのポイント

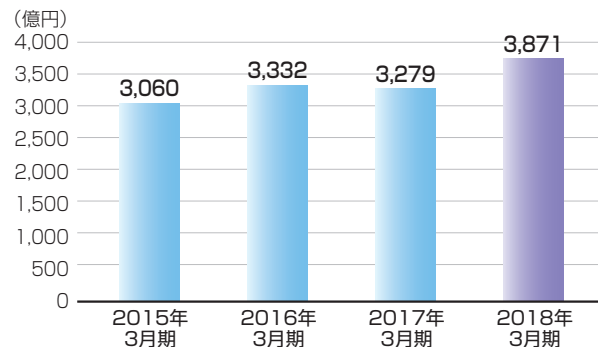
今後の我が国の経済情勢につきましては、雇用・所得環境の改善などにより景気は底堅さを維持すると見込まれるものの、景気の下振れリスクとして、米国や欧州の政治的混乱などの地政学リスクや、中国の景気失速、米国の保護貿易政策などがあげられます。これらのリスク要因により国際金融市場が混乱したり、世界経済が足踏みしたりすることも懸念されるため、当面不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況下、当社は、最適な生産体制を構築するための設備のスクラップアンドビルドを推進するほか、品質保証体制の更なる強化を図り、利益を持続的に確保することに努めてまいります。

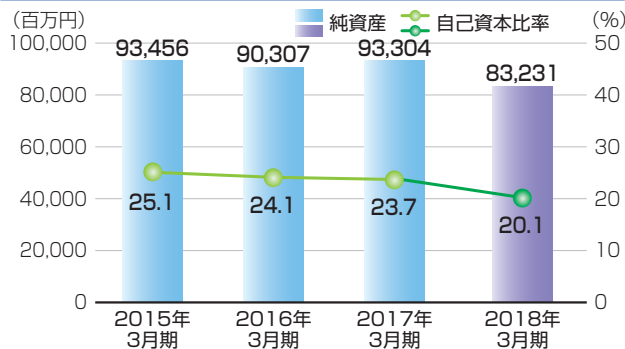
平成31年3月期の通期連結業績予想につきましては、売上高は一定程度の伸長を見込めるものの、原材料及び燃料価格の上昇、製造部門及び研究開発部門の設備投資に伴う減価償却費用の増加、並びに輸送費の増加などの要因もあり、連結売上高3,400億円（前期比12.2%減）、営業利益170億円（前期比11.0%減）、経常利益170億円（前期比15.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は30億円（前期は65億28百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）を見込んでおります。

# 連結財務ハイライト

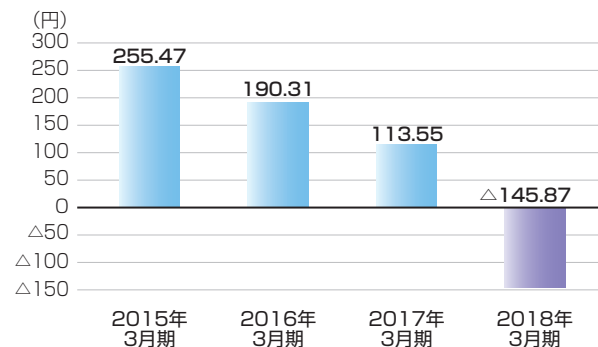
## 売上高



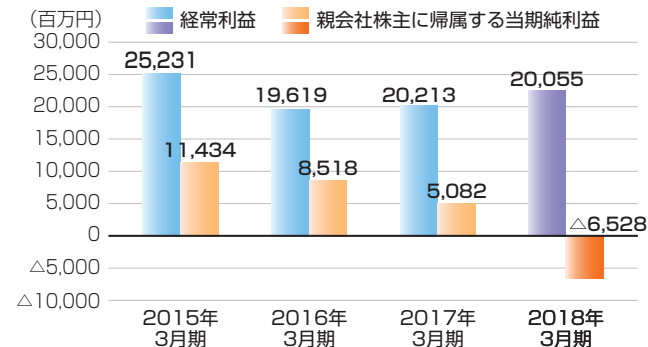
## 純資産・自己資本比率



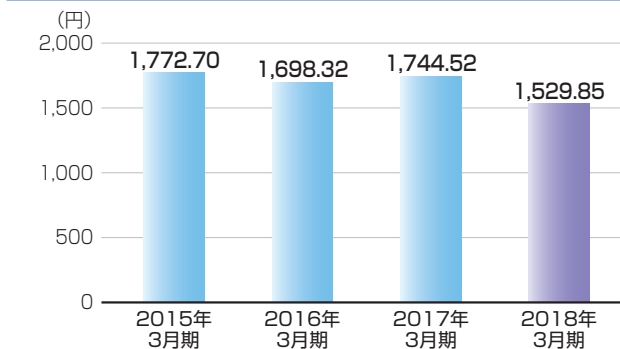
## 1株当たり当期純利益



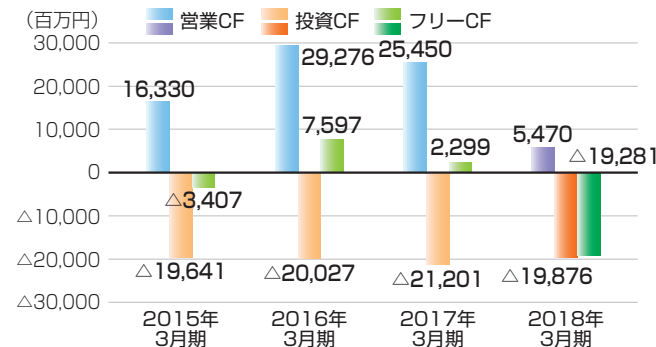
## 経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益



## 1株当たり純資産



## キャッシュ・フロー



# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表（要旨）

|                       |  |  |  |                          | 単位：百万円                   |  |
|-----------------------|--|--|--|--------------------------|--------------------------|--|
| 科 目                   |  |  |  | 第72期<br>平成29年<br>3月31日現在 | 第73期<br>平成30年<br>3月31日現在 |  |
| 資 産 の 部               |  |  |  |                          |                          |  |
| 流 動 資 産               |  |  |  | 196,083                  | 201,731                  |  |
| 現 金 及 び 預 金           |  |  |  | 75,789                   | 79,030                   |  |
| 受 取 手 形 及 び 売 掛 金     |  |  |  | 56,988                   | 56,325                   |  |
| た な 卸 資 産             |  |  |  | 41,755                   | 42,354                   |  |
| そ の 他                 |  |  |  | 21,550                   | 24,020                   |  |
| 固 定 資 産               |  |  |  | 133,307                  | 138,476                  |  |
| 有 形 固 定 資 産           |  |  |  | 77,980                   | 83,466                   |  |
| 無 形 固 定 資 産           |  |  |  | 6,529                    | 5,786                    |  |
| 投 資 そ の 他 の 資 産       |  |  |  | 48,797                   | 49,223                   |  |
| 資 産 合 計               |  |  |  | 329,391                  | 340,207                  |  |
| 負 債 の 部               |  |  |  |                          |                          |  |
| 流 動 負 債               |  |  |  | 128,550                  | 139,493                  |  |
| 支 払 手 形 及 び 買 掛 金     |  |  |  | 30,513                   | 29,921                   |  |
| 短 期 借 入 金             |  |  |  | 51,722                   | 65,636                   |  |
| 未 払 金                 |  |  |  | 22,562                   | 23,921                   |  |
| 引 当 金                 |  |  |  | 12,484                   | 9,829                    |  |
| そ の 他                 |  |  |  | 11,267                   | 10,184                   |  |
| 固 定 負 債               |  |  |  | 107,536                  | 117,482                  |  |
| 長 期 借 入 金             |  |  |  | 95,931                   | 104,010                  |  |
| 繰 延 税 金 負 債           |  |  |  | 4,078                    | 7,885                    |  |
| そ の 他                 |  |  |  | 7,526                    | 5,587                    |  |
| 負 債 合 計               |  |  |  | 236,087                  | 256,976                  |  |
| 純 資 産 の 部             |  |  |  |                          |                          |  |
| 株 主 資 本               |  |  |  | 76,888                   | 70,024                   |  |
| 資 本 金                 |  |  |  | 9,885                    | 9,885                    |  |
| 資 本 剰 余 金             |  |  |  | 15,592                   | 15,593                   |  |
| 利 益 剰 余 金             |  |  |  | 52,011                   | 45,147                   |  |
| 自 己 株 式               |  |  |  | △ 601                    | △ 602                    |  |
| そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 |  |  |  | 1,193                    | △ 1,550                  |  |
| その他有価証券評価差額金          |  |  |  | 3,406                    | 2,795                    |  |
| 為 替 換 算 調 整 勘 定       |  |  |  | △ 2,169                  | △ 5,420                  |  |
| 退職給付に係る調整累計額          |  |  |  | △ 44                     | 1,074                    |  |
| 非 支 配 株 主 持 分         |  |  |  | 15,222                   | 14,757                   |  |
| 純 資 産 合 計             |  |  |  | 93,304                   | 83,231                   |  |
| 負 債 純 資 産 合 計         |  |  |  | 329,391                  | 340,207                  |  |

## 連結損益計算書（要旨）

| 単位：百万円                |  |                                       |                                       |  |
|-----------------------|--|---------------------------------------|---------------------------------------|--|
| 科 目                   |  | 第72期<br>平成28年4月 1 日から<br>平成29年3月31日まで | 第73期<br>平成29年4月 1 日から<br>平成30年3月31日まで |  |
| 売 上 高                 |  | 327,977                               | 387,186                               |  |
| 売 上 原 価               |  | 272,491                               | 327,927                               |  |
| 売 上 総 利 益             |  | 55,486                                | 59,258                                |  |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費   |  | 32,798                                | 40,155                                |  |
| 営 業 利 益               |  | 22,687                                | 19,103                                |  |
| 営 業 外 収 益             |  | 2,822                                 | 3,542                                 |  |
| 営 業 外 費 用             |  | 5,295                                 | 2,590                                 |  |
| 経 常 利 益               |  | 20,213                                | 20,055                                |  |
| 特 別 利 益               |  | 557                                   | 3,783                                 |  |
| 特 別 損 失               |  | 7,310                                 | 14,711                                |  |
| 税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益 |  | 13,460                                | 9,127                                 |  |
| 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 |  | 6,536                                 | 8,367                                 |  |
| 法 人 税 等 調 整 額         |  | △ 745                                 | 3,875                                 |  |
| 当 期 純 利 益             |  | 7,669                                 | △ 3,116                               |  |
| 非支配株主に帰属する当期純利益       |  | 2,587                                 | 3,412                                 |  |
| 親会社株主に帰属する当期純利益       |  | 5,082                                 | △ 6,528                               |  |

## 連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

| 単位：百万円               |  |                                       |                                       |
|----------------------|--|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 科 目                  |  | 第72期<br>平成28年4月 1 日から<br>平成29年3月31日まで | 第73期<br>平成29年4月 1 日から<br>平成30年3月31日まで |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー     |  | 25,450                                | 5,470                                 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー     |  | △ 21,201                              | △ 19,876                              |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     |  | 3,409                                 | 16,385                                |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額     |  | △ 648                                 | △ 1,495                               |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)  |  | 7,010                                 | 484                                   |
| 現金及び現金同等物の期首残高       |  | 67,252                                | 74,262                                |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 |  | —                                     | 1,531                                 |
| 現金及び現金同等物の期末残高       |  | 74,262                                | 76,278                                |

### 【キャッシュ・フローの状況】

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ20億15百万円増加し、当連結会計年度末には762億78百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は、主に税金等調整前当期純利益と減価償却費によるものです。

投資活動に使用した資金は、主に有形固定資産の取得による支出によるものです。

財務活動の結果得られた資金は、主に長期借入れによる収入によるものです。

# トピックス

## 仙台研究開発センターを開設

当社は、自動車業界におけるCASE（Connectivity：つながる車、Autonomous：自動運転、Sharing：共有化、Electricity：電動化）と呼ばれる大きな環境変化の中、車の進化を先取りした新価値商品の開発を加速させるために、2018年3月に宮城県仙台市に仙台研究開発センターを開設しました。

同センターは、ミツバ研究開発センター（群馬県桐生市）、横浜研究開発センター（神奈川県横浜市）に続く、国内3番目となる開発拠点で、主にモーターを制御するためのソフトウェアやハードウェアなどの電子技術関連の研究開発を行ってまいります。

## 産学官共同プロジェクトを発足

当社はこの度、国立大学法人群馬大学および群馬県桐生市と共同で、桐生市における地域の移動課題の解決に向けた、モビリティネットワーク構築のための社会実装研究に取り組んでまいります。

この取り組みは、自動運転バスや電動パーソナルモビリティを用いて、最寄りのバス停や商業施設、病院までの生活圏内の移動手段を、将来的に住民に提供していくことを目指し、実証実験を行うものです。当社および当社グループは、電動パーソナルモビリティの提供や当社商品の実証実験の実施、移動サービス事業のニーズ収集・開発などを担当いたします。



▲記者会見

## スマート工場の推進

当社は、製品機能の高度化や多様化に対応したフレキシブルな生産体制、また生産効率が高く、環境にやさしいものづくりを実現するために、スマート工場の構築を推進しています。当社の保有技術を活用した高速4軸ロボット（パラレルリンクロボット）や無人搬送装置（AGV）、これまでの改善で培った製造技術による「LCA（ローコストオートメーション）生産ライン」、またこの度、新たに開発した設備同士が自在につながる「eVoブロック生産システム」を導入し、生産ラインのスマート化を推進してまいります。さらには、IoT技術を活用し生産ラインから得られるさまざまなデータを収集、分析することで、グローバルでの設備稼働率や製品品質の向上を実現するとともに、データから得られる知見を新商品開発へ反映し商品競争力の向上へつなげてまいります。